

関東地域の火山由来地盤の災害事例研究と地域特性に関する研究委員会（第5回）

議 事 録 (案)

日 時 平成22年5月10日（月）10時00分～12時00分

場 所 社団法人地盤工学会（東京都文京区千石4-38-2） 地階 A 会議室

出席者（敬称略） 若井，樋口，中澤，宇高，大里，喜内，高橋，山田，村上
議事録者 村上

資料 1. 委員名簿
2. 宇都宮路頭の分析結果
2. キーワードのまとめ
3. 火山由来土研究委員会 目次候補について（山田委員）

議 事

1. 委員長挨拶
2. 新委員の紹介
3. 宇都宮の路頭保存に向けた取り組み紹介
4. キーワードおよび目次案について
5. 次回の予定

【宇都宮露頭保存について】

露頭保存に関して宇都宮市より、以下の連絡があった。

- ① ブロック積みの擁壁工事を本年 8 月から開始する。
(露頭を残すことは残念ながら出来ない)
- ② 7 月 (梅雨の前) までに、詳細な調査をお願いしたい。
まだ確定ではないが、露頭の説明版を設置する可能性はある。
今のところ、調査費は計上していない。

上記に対して、委員から意見を伺った。その結果、

- ・ 他の場所の調査まではマンパワーが足りないため実施できないが、宇都宮の露頭に関しては、継続して調査を実施する。
- ・ 調査結果は露頭の説明版にも掲載するが、当委員会の報告書にも掲載する。
- ・ 調査項目、方法等は大里委員、喜内委員を中心に計画する。

【キーワードについて】

第四回委員会で収集したキーワードを基に、

- ・ 地盤特性 WG (主査：宇高)
- ・ 災害特性 WG (主査：井上)

を中心として、報告書にまとめる目次案を作成する。(数回の WG を開催する)

8 月に予定している委員会でそれぞれの目次案を持ち寄り、全員で審議する。

【次回開催日時】

8 月のお盆前に開催する。追って村上幹事から日程調整する。

以上